

令和7年11月4日

鳴沢村
村長 小林 茂澄 様

笛吹農業協同組合
代表理事組合長 早川 芳文



道の駅なるさわ指定管理者指定申請書の修正について（提出）

令和7年10月27日付け鳴企発第10-16号で協議のありました標記のことについて、提案内容を修正させていただきます。

(様式2)

指定管理業務の実施に関する計画書

施設名	道の駅なるさわ
所在地	山梨県笛吹市八代町南561
団体名	笛吹農業協同組合
代表者氏名	代表理事組合長 早川芳文
T E L	0 5 5 - 2 6 5 - 1 6 0 0
F A X	0 5 5 - 2 6 5 - 1 6 2 0
メールアドレス	soumu@ja-fuefuki.com
担当者所属	本所 企画総務部
担当者氏名	竜沢方宏 (たつざわ みちひろ)

(様式 2-1-1)

「施設の設置目的及び村が示した維持管理・運営の方針」

道の駅なるさわは、「募集要項」第2の1基本方針に示すとおり、一般道路を利用する者が自由に立ち寄り休憩し、トイレを利用できる快適なパーキングとして提供し、また観光情報及び地域情報の発信による地域交流を推進し、並びに地域の特産品・農産物の展示販売による地域の産業振興に資するために設置される施設です。この設置目的及び特徴を踏まえ、全国に誇れる魅力ある施設運営を目指すための基本方針、具体的な維持管理・運営の考え方及び手法について記入してください。

(1) 施設運営の基本方針

1. 「地方創生・観光を加速する拠点」(ステージ3)の確立に向けた取り組み

J Aらしさを生かし鳴沢村を始めとした近隣地域の魅力ある農産物や地場産品を販売することにより、多くのリピーターを確保し、道の駅「なるさわ」の利用者の増加へ取り組みます。

また、富士・東部農務事務所と連携により「ふじさん出荷組合」の生産者へ、新品種の提案や通年を通しての生産指導により、品揃えの充実を図り魅力ある直売所とします。

更にこれまで以上に鳴沢村産の地場産品コーナーを積極的にPR・販売することにより、鳴沢村の農業や産業の振興あるいは農業従事者の所得向上による地方創生の拠点としての役割発揮に努めます。

2. 快適な施設環境の提供

「快適に利用できる施設づくり」を掲げ、利用者に対する接客サービスの向上、売り場の整理・整頓、商品陳列の見直し、施設環境の美化等に積極的に取り組むことで、利用者が利用しやすい売り場、利用者が快適に利用できる施設を目指します。

また、施設の安全性には細心の注意を払い、事故等の未然防止に努めるとともに、万が一の事態が発生した場合に備え、従業員教育の徹底、緊急時対応マニュアルの策定、関係各機関との連絡連携を緊密に行うことで、万全の体制を構築することにより、観光だけでなく防災など更なる地方創生に向けた取り組みをすすめます。

3. 鳴沢村の認知度向上、イメージアップへの取り組み

富士北麓地域は多くの外国人も訪れる日本有数の国際的観光地です。本施設の利用者に対し、鳴沢村を中心とした富士北麓地域の観光や地場産品、自然等に関する情報を整理して、道の駅利用者に向けて地域情報を積極的に発信し、鳴沢村の認知度向上、イメージアップに取り組みます。また、鳴沢村の農産物のブランド化を目指し、知名度向上やイメージアップにも取り組みます。

4. 利用者の声を反映した管理運営

利用者の声を反映した施設運営を行うため、利用者へのアンケート等を実施します。このアンケート結果によるPDCAの実践により、利用者サービスの向上、業務改善等に取り組みます。

5. 地域住民との交流

「ふじさん出荷組合」の活動やイベント開催を通じて、定期的な地域住民との交流の機会を設け、地域住民との信頼関係の構築に取り組みます。

また、地域に存在する商工会や観光連盟などとの連携を図り、道の駅に出荷された地元産の農産物の取り扱いを促し、企業などに対しても道の駅の利用促進を図り地産地消に取り組みます。また、飲食店や宿泊施設等と協力しながら旬の時期に旬の食べ物を提供するような取り組みを一緒に行い連携強化を図ります。

6. インフォメーションセンターの運営

インフォメーションセンターの運営については、駅長と担当者で行い、利用者に対し親切、丁寧な対応を行います。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-1-2)

「施設の設置目的及び村が示した維持管理・運営の方針」

道の駅なるさわは、「募集要項」第2の1基本方針に示すとおり、一般道路を利用する者が自由に立ち寄り休憩し、トイレを利用できる快適なパーキングとして提供し、また観光情報及び地域情報の発信による地域交流を推進し、並びに地域の特産品・農産物の展示販売による地域の産業振興に資するために設置される施設です。この設置目的及び特徴を踏まえ、全国に誇れる魅力ある施設運営を目指すための基本方針、具体的な維持管理・運営の考え方及び手法について記入してください。

(2) 維持管理・運営の考え方及び手法

1. 子会社「(株)JAふえふき鳴沢協同社」による運営

これまでのJA鳴沢村による実績を踏まえ、更なる集客力・売上アップを目指し、これまでの再委託を行っていた「(株)JAなるさわ」の名称を「(株)JAふえふき鳴沢協同社」(以下「子会社」という。)に変更するとともに道の駅の全体統括を行う責任者として「駅長」を新設します。

この子会社へ農産物の直売事業以外の業務を再委託することにより、農業法協同組合法に制限されることのない、株式会社としての発想を取り入れながら、事業運営を実施します。

2. 施設の美化・維持管理への取り組み

当組合は、協同組合であり施設管理の専門家ではないため、施設の美化・維持については、専門業者へ業務委託(日常清掃・消防設備・空調・浄化槽 等)を行い施設の美化・維持管理に取り組み、**地域の業者への業務委託を通じて地域関係者との連携を図ります。**

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-2-1)

「収支計画の内容、的確性及び実現の可能性」

道の駅なるさわの管理運営のための事業計画・収支計画及びそれらの作成に当たっての考え方等について記入してください。

(1) 事業計画及び収支計画

<事業計画>

①地元農産物の販売

ア. 出荷者（ふじさん出荷組合）との意見交換

現在のふじさん出荷組合の生産者との意見交換の場を設け、これまでの生産・出荷の課題問題点を把握し、改善方策を提案・実践します。

イ. 集客力アップに向けた有望品目、栽培方法等の出荷者への情報提供

富士・東部農務事務所との連携により、新たな有望品目の提案や栽培指導を行い、魅力ある農産物直売品の品揃えに取り組みます。

ウ. 栽培技術・防除情報等の提供

講習会やEメール等を通じて適時・適正な栽培技術や防除方法の情報提供を行い、出荷者の所得向上へ取り組みます。

エ. 農産物の購入者に対するアンケート実施

農産物の購入者アンケートにより、消費者ニーズの把握と購入者の意向を確認し、アンケート結果を出荷者にフィードバックを行うことにより、消費者ニーズにマッチした農産物販売を目指します。

オ. J Aふえふき産の農産物販売

鳴沢村の農産物販売を中心としつつ、消費者に人気の高いモモやブドウなどの販売を行うことにより、集客力・売上の増加を図ります。

カ. 加工品の販売

現在の地元産原料を使った加工品に加え、新たな加工品の開発を検討し、通年を通じた品揃えを図ります。

②土産品等の販売

ア. 市場からの仕入れによる農産物

村内やふえふき産の農産物以外の農産物については、市場からの仕入れを行うことにより、品揃えの充実を図ります。

イ. 土産品等

土産品等の販売については、在庫リスクのない委託販売を中心としながら、原価率の低減に着目し、品目や業者によっては買取販売を検討し、販売手数料の向上・利益率改善に取り組みます。

また、POSシステムの活用により、消費者ニーズにマッチした売れ筋商品の把握や季節商品の販売に努め、販売高の増加を目指します。

③軽食堂の運営

ア．利用者アンケートの実施

軽食堂利用者に対してアンケートを実施します。アンケート結果を踏まえた施設運営・メニュー開発やサービス提供を行います。

イ．新メニューの開発

現在の鳴沢村の郷土料理「せんどそば」、鳴沢菜まぜご飯、ビスケットの天ぷらなどのメニューを継続しながら、集客力アップを目指し、SNS等の発信が期待できる「映え」商品の開発を検討します。

また、地元住民が気軽に食事ができる安価なメニューも引き続き提供を行います。

④インフォメーションセンターの運営

道の駅の機能である「情報発信機能」として鳴沢村観光協会との連携により、鳴沢村の魅力ある情報発信に努めます。

また、災害等発生時は鳴沢村との連携により、交通情報等の適時・適正な情報提供に努めます。

⑤休憩室の運営

道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」としての役割を果たしています。このため、利用者が快適に休憩できるスペースの確保と地域の情報発信にも積極的に取り組みます。また、休憩室以外にも利用者が休憩できる屋外ベンチの有効活用に努めます。

⑥従業員教育

利用者が快適に過ごせる道の駅を目指し、接客マナーや苦情・トラブル対応をはじめ、緊急時の対応等の従業員教育を実施します。

<収支計画>

①売上高増加への取り組み

農産物の販売を中心として、安価で魅力ある商品の提供に努め、集客力アップによる売り上げ増加を図ります。

また、土産品等も売れ筋商品の把握や利益率向上への取り組みにより、収益増加を図ります。

②経費削減への取り組み

売上原価は従来の仕入先との価格交渉による原価削減に取り組み、原価率の高い商品については買取販売に変更する等の対応により、在庫リスクと比較しながら原価率の低減に努めます。

また、管理費については全ての項目で検証を行い、必要により業者の変更を行う

等、管理費圧縮に努めます。

<数値計画>

別添「収支計画書」のとおり

(2) 事業計画・収支計画の作成に当たっての考え方、収入の根拠、創意工夫等

事業計画・収支計画の基本的な考え方は、「道の駅なるさわ 指定管理候補者申請要項」の第2 管理運営方針並びに第3 業務の内容及び要求水準を充たす内容としました。

収入の根拠は、これまでのJ A鳴沢村の実績に加え、当組合の直売所の販売実績等を加味して作成しています。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-1)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(1) 地域の特性を活かした観光資源の開発や、地域住民との連携

世界文化遺産である富士山を代表とした豊かな自然・文化など恵まれた観光資源や、世界有数の観光地である立地条件を生かし観光と連携した農業を拡大します。

現在の J A ふえふきの主要農産物であるモモ・ブドウの生産を普及拡大することにより、観光客の集客を図ります。

また、観光事業者等と連携を図り、将来的にはモモ・ブドウ狩り等の観光農園による観光資源の開発に取り組みます。

この取り組みは、地域の農産物生産者との連携が不可欠になるため、農産物生産者を中心とした連携を図ります。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-2)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(2) 地域のニーズに応じた新たな施策

現時点で想定している新たな施策は事業計画に記載のとおりです。また、事業計画にもあるとおり地域ニーズの把握のため、利用者・出荷者を対象としたアンケートを実施します。

このアンケートにより利用者や出荷者の要望に応える新たな施策を展開します。新たな施策においては、JAらしさを生かし、農業と地域社会に根ざした施策を展開していきます

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-3)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(3) 道の駅と地域の観光施設や商業施設との連携

インフォメーションセンターを活用した地域の観光施設等の案内を中心とした連携を行います。今後は地域の観光施設や商業施設との関係構築を図り、地域が一体となって集客を行うイベントの開催企画による連携を行います。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-4)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(4) デジタル技術を活用した情報発信

ホームページを活用したイベント情報の発信や SNS を活用した旬の農産物紹介による集客アップを図ります。

また、現在実施している他の直売所の SNS と連携を図ることにより、イベント情報等の共有による集客アップに取り組みます。

例えば、地域の農家の協力を得ながら特産品であるとうもろこしについて種の植え付けから収穫までの作物の成長の経過や農家の作業などについて SNS を用いて発信を行い、成長の様子を伝えながら鳴沢村への関心が高まるような情報発信について検討し取り組みます。そして、収穫後の販売の際の集客アップにつながるよう、発信の中身についても文書だけでなくインスタグラムによる写真を活用しながら、目で見て興味がわくような内容となるよう工夫し、取り組みます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-5)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(5) 冬季の集客、売り上げの確保

新たな農産物の掘り起こしと栽培指導により、冬場の農産物の品揃えの充実や新たな加工品の開発による農家所得の向上に取り組めます。

また、冬場を地域住民への還元の機会と捉え、地域住民を対象とした海産物の直売会等の企画による売上高確保と地域への還元へ取り組めます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-3-6)

「第 4 ステージのための事業の内容及び期待される効果」

次のことについて具体的に記入してください。

(6) 飲食の提供

軽食堂を中心に、地元産の原料を活用した魅力ある商品を提供します。特に昨今の SNS の影響力は大きいため、SNS を活用した「映え商品」の開発にも取り組みます。

また、季節限定で旬の特産品を用いたメニューの提供についても検討し、例えば春はヤングコーンを用いて、地元の旬の食材として食堂にて提供し、物産館での購入を促していくような旬を意識した取り組みについても検討します。

さらに集客アップや地元企業との連携に向けて、富士北麓地域の特色を生かしたキッチンカーによる飲食の提供等のイベント企画も検討して行きます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2－4)

「多様な主体と連携するための具体的手法及び期待される効果」

事業実施に当たり、民間企業、大学・高専、防災機関、交通事業者、福祉・農協・郵便、J N T O・海外、DMO、道路関係団体など多様な主体との連携に対する考え方や具体的な手法及び期待される効果について記入してください。

現時点で多様な主体との連携について、具体的に検討できている内容はありません。
今後、多様な主体との連携に向けた関係構築を図っていきます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2 - 5)

「利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果」

指定期間中の成果を図る目標指標と具体的な方針や手法について記入してください。

(1) 施設を最大限に活かした利用拡大の方針と取組内容、利用促進、利用者増に関する目標 (値)

施設名 物産館

指定期間	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	292,401人	307,021人	322,372人
具体的な取組	令和6年度の利用者数が278,478人 前述の事業計画の実施により、5%の増加を見込みます	左同 (約40人/日)	左同 (約40人/日)

施設名 軽食堂

指定期間	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	71,456人	75,025人	78,776人
具体的な取組	令和6年度の利用者数が68,054人 前述の事業計画の実施により、5%の増加を見込みます	左同 (約10人/日)	左同 (約10人/日)

施設名 観光案内所

指定期間	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	6,000人	6,300人	6,615人
具体的な取組	令和6年度の利用者数が5,715人 前述の事業計画の実施により、5%の増加を見込みます	左同 (約8人/日)	左同 (約8人/日)

事業収入

指定期間	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	682, 120, 000円	689, 120, 000円	704, 120, 000円
具体的な取組	別添「収支計画書」を参照してください	左同	左同

(2) 広報に関する計画

※ホームページ作成、SNS、パンフレット作成については必ず記入してください

現在のＪＡ鳴沢村のホームページをベースに、更なる情報発信が可能となる様なホームページの運用を行います。

また、ＳＮＳ（インスタグラム・X）によるイベント情報等の発信を引き続き行います。

(3) 利用者の要望・意見を運営に反映する仕組みや、苦情等への対応方針

具体的な内容及び期待される効果

利用者に対するアンケートを実施し、アンケート結果を道の駅従業員へのフィードバックにより、従業員全員に利用者の声を届け、道の駅の運営に反映していきます。

また、利用者の苦情対応はＪＡふえふきで策定している「苦情等対応要領」に準拠した対応を行います。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-6)

「施設利用者へのサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果」

施設利用者へのサービスの向上を図るための取り組みについて記入してください。

(1) 施設利用者へのサービス向上のための取組内容

利用者へのアンケート実施により、利用者ニーズの把握と施設運営の改善への取り組みを実施します。

(2) 利用料金の設定、開館時間・休館日の設定などの考え方

道の駅の役割発揮（休憩機能・情報発信機能・地域連携機能）のため、道の駅は365日24時間の営業を基本とします。ただし、物産館・軽食堂等は従業員対応のため9時から18時の営業を基本とし、夏時間（延長）・冬時間（短縮）を設定します。

利用料金の設定は、申請要項に準拠し、なるさわクリエーションパーク財産使用料条例で定めた額を上限とする範囲内で村長の承認を得て定めるものとします。

(3) 貴団体が持っている技術、手法及び経験等でアピールしたい事項

当組合は農業協同組合であり、農産物の生産指導（指導事業）・販売（販売事業）から組合員への信用事業（貯金・貸出金）、共済事業（保険）、購買事業（生活・生産物資の供給）等、多様な事業を行っています。

また、行政機関とも各事業を通じて良好な関係を構築しています。

これらの強みを生かし、鳴沢村との良好な関係を構築し、各事業を通じて農家・地域住民との関係を再構築しながら、道の駅を拠点とした農産物の生産・販売を通じた地方創生・地域の交流の場としての役割を果たしていきます。

さらに、直売所運営で得たノウハウを生かして、物産館の売上増加を図ります。

(4) 自動販売機の設置方針

・設置方針（利便性向上の考え方等）

現在の設置場所・台数を維持し、物産館等の閉館時間における利用者の利便性確保を図ります。

・設置場所、設置台数

現在の設置場所・台数を維持します。

また、利用者アンケートによる要望等があれば、自動販売機の販売商品の変更も検討して行きます。

・管理方針

設置業者の管理を基本としますが、機械トラブル等による苦情等への初期対応を行います。

(5) 施設利用者の利便性向上に資する自主事業の目的、内容と期待される効果

※自主事業として売店等を設置する場合は、その内容についても記入してください。
自主事業として、J A鳴沢村で実施していたイベントは引き続き実施します。

また、ふえふき産のモモ・ブドウなどの即売会等のイベントを企画し、**集客アップ**や地域住民への安価な農産物提供による地域の交流の場としての役割発揮に努めます

。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2 - 7)

「地域貢献・市町村との連携による事業効果」

施設所在周辺市町村と連携した効果的な施設運営、地域活性化の取り組みについて、具体的な方針や手法及び事業効果について記入してください。

ふじさん出荷組合や富士・東部農務事務所と連携し、農産物の生産指導や新品目の掘り起こしに着手します。

この取り組みにより直売所への出荷者の増加につなげ、地域の活性化を図ります。また、当組合の管内市町村、特に富士河口湖町と連携を図ったイベント開催などにより、周辺地域を巻き込んだ地域活性化に取り組めます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2－8)

「事業計画の内容の独自性や先進性」

事業計画のうち、貴団体の強みや特徴を生かした独自性や先進性など全国に誇れると考える内容を具体的に記入してください。

当組合は農業協同組合であるため、農業を中心とした物産館の運営（売上増加）や地域住民との連携を行います。

この特徴を生かし、他の道の駅には無いような農産物の充実による差別化を図っていきます。

このため、①出荷者（ふじさん出荷組合）との意見交換、②集客力アップに向けた有望品目、栽培方法等の出荷者への情報提供、③栽培技術・防除情報等の提供、④農産物の購入者に対するアンケート実施、⑤ふえふき産の農産物販売、⑥加工品の販売を行います。

※年間計画（実施時期、実施内容等）を任意様式で作成してください。

(様式 2-9)

「施設の維持管理の内容、的確性及び実現の可能性」

道の駅なるさわの日常的、定期的な安全管理、衛生設備保守点検、施設の修繕等について、基本的な考え方及び重視するポイントを記入してください。

(1) 基本的な施設管理の方針及び重視するポイント

施設管理については専門業者へ業務委託を行い施設の美化・維持管理に取り組みます。

また、施設の安全性には細心の注意を払い、事故等の未然防止に努めます。

(2) 具体的な方法、内容、頻度、再委託（先）の予算等

① 清掃業務

日常清掃：(有)サンロック、800万円/年

定期清掃：(株)甲府キンダイサービス、100万円/年

② 警備業務

建物警備（時間外警備）：セコム山梨(株)、10万円/年

店内警備（防犯カメラ）：セコム山梨(株)

駐車場警備（イベント時）：プライムセキュリティーサービス(株)、100万/年

③ 施設維持管理業務

消防設備：(有)エス・ケー防災、6万円/年

自動ドア：甲信寺岡オート・ドア(株)、9万円/年

空調設備：(株)熱研メンテナンス、5万円/年

植栽管理：佐藤造園、100万円/年

④ 維持修繕業務

修繕等の発生時に対応

⑤ 駐車場管理業務に関する提案

駐車場については、不審車両等の有無を含め、従業員による確認を毎日実施します。

急速充電器：株式会社ミントウェーブ、3.6万円/年

⑥ 車両のリース契約業務

対象車両無し

⑦ 施設管理業務の遂行の点検、再委託業務のチェック方法、指導監督方法

当組合では、「子会社管理規程」に基づき原則として企画総務部が施設管理業務の状況に対する監査を実施します。

また、農産物直売事業以外を再委託する子会社（ＪＡふえふき鳴沢協同社）においても、監査役における監査を実施します。

⑧ 事故発生時の対応、避難誘導體制、防災訓練の計画、災害時の対応などの安全管理体制

事故発生時の対応は、警察等の関係と連携した対応を行います。

また、災害時の避難誘導等については防災訓練や従業員の研修による利用者の安全に配慮した安全管理体制を構築します。

⑨ 保険加入の対応方針

申請要項に基づく保険加入を行います。

対人賠償 1名につき 200百万円

1事故につき 400百万円

対物賠償 1事故につき 5百万円

※年間計画（実施時期、実施内容等）を任意様式で作成してください。

(様式 2－10)

「施設の維持管理の効率性」

維持管理業務の効率性及び貴団体が持っている手法及び経験でアピールしたい事項があれば記入してください。

(1) 維持管理業務の効率性についての考え方

当組合は40以上の施設を保有しています。このため、施設の維持管理を行う業者も複数社との契約を行っています。

この契約時は複数業者から見積もりを取得する等の対応を行い管理費の圧縮に努めているため、管理費の圧縮を図ることが可能となります。

(2) アピールしたい事項

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2 - 1 1)

「平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果」

道の駅なるさわを管理運営する上で、利用者の平等な利用の確保を図るための方針、具体的手法及び期待される効果について記入してください。

道の駅は公的な役割を果たす施設であるため、利用者の公平・平等を確保する必要があります。

このため、当組合においても利用者の公平・平等に配慮した施設運営を行います。

なお、増加している外国人観光客へ向けて翻訳機器や多言語対応レジの対応を行います。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2-12-1)

「安定的な運営が可能となる人的体制」

道の駅なるさわにどのような能力（資格等）や雇用形態の職員を配置して業務を遂行するか、「人員配置計画」（様式 2-12-2）を作成するとともに、責任体制・業務実施体制も含め、具体的かつ現実的な計画を記入してください。

(1) 業務に携わる職員の技術や能力育成に関する方針及び研修計画等

「職員基礎研修」（新配属者）

施設の設置目的、事業内容、地域自然観光等についての研修

「接客マナー研修」（全従業員：年1回）

接客対応・接遇等についての研修

「苦情・トラブル研修」（全従業員：年1回）

苦情、要望あるいはトラブルへの対応についての研修

「安全管理研修」（管理職員：年1回）

施設の保守管理、点検安全管理についての研修

「緊急時対応研修」（全従業員：年1回）

急病人や怪我人の応急処置、AED使用方法、防火防災等についての研修

(2) 個人情報保護に対する考え方及び個人情報の取り扱い（規程等を定めている場合は添付）

当組合制定の「個人情報保護方針」及び「個人情報取扱規程」に準じます。

(3) 情報公開に対する考え方（規程等を定めている場合は添付）

当組制定の「個人情報保護法等に基づく公表事項等」に準じます。

(4) 就業、給与、決裁及び会計等の取り扱いについて規程等を定めている場合は添付、明文化したものがない場合は、どのような方針で行うか記入

当組制定の「就業規則」「職員給与規程」「職制規程」「経理規程」に準じます

(5) 環境保全対策についての考え方

当組合は農業協同組合であり、我々 J A がめざすものとして「J A 綱領」を掲げています。この綱領においても第1に「地域の農業を振興し、我が国の食と緑と水を守ろう」と提唱しています。また、当組合の「SDG s 取組宣言」により、地域農業、地域社会の発展に取り組むことを宣言しています。この取り組みにおいても環境保全への取り組みを実施しています。

(6) 運営管理を行う上での人員配置計画、職員の採用・確保の方策、相談対応についての考え方

当組合は J A 鳴沢村・J A 北富士との合併により、常用的臨時雇用者を含め約300名の職員を雇用しています。職員については毎年の採用を行い、事業運営に支障の

無いように計画的な採用を実施しています。

富士山ブロック（鳴沢村・富士河口湖町）においても、定期的な職員採用を予定しており、道の駅の運営についても従業員不足が発生することの無いように、パート従業員の採用を含めて対応していきます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください

(様式2-12-2)

「人員配置計画」

役職・職種	担当業務内容	能力、資格、実務 経験年数等	雇 用 形 態				職員の 年齢層	雇用者の確 保方策	備 考
			正 規	パート	委 託	その他 (具体的に)			
駅長	統括 インフォメーショ ンセンター	11 年	○				70 代	雇用済	理事
物産館長(副駅長)	現場指揮	18 年	○				30 代	雇用済	
鳴沢経済支所	事務全般	8 年	○				30 代	雇用済	会計伝票・事務処理支援
鳴沢経済支所	事務全般	24 年	○				60 代	雇用済	会計伝票・事務処理支援
鳴沢経済支所	事務全般	32 年	○				60 代	雇用済	会計伝票・事務処理支援
物産館	物産館	5 年	○				20 代	雇用済	
物産館	物産館	39 年	○				60 代	雇用済	
物産館	物産館	1 年	○				50 代	雇用済	
物産館	物産館	25 年		○			60 代	雇用済	
物産館	物産館	12 年		○			60 代	雇用済	
物産館	物産館	26 年		○			60 代	雇用済	
物産館	物産館	7 年		○			40 代	雇用済	
物産館	物産館	13 年		○			60 代	雇用済	
物産館	物産館	20 年		○			50 代	雇用済	
物産館	物産館	17 年		○			50 代	雇用済	
物産館	物産館	6 年		○			40 代	雇用済	
物産館	物産館	6 年		○			70 代	雇用済	
物産館	物産館	4 年		○			60 代	雇用済	

物産館	物産館	2 年		○			30 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	30 年		○			60 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	24 年		○			50 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	23 年		○			60 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	30 年		○			60 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	11 年		○			60 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	11 年		○			40 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	5 年		○			30 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	5 年		○			60 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	5 年		○			30 代	雇用済	
軽食堂	軽食堂	2 年		○			60 代	雇用済	
インフォメーション センター	インフォメーション センター			○				雇用予定	

※ 配置するすべての職員について記入してください。

※ 役職欄については、道の駅なるさを管理運営する上で必要と思われる役職を記入してください。

※ 能力、資格、実務経験年数等欄は実際に配置する予定職員を想定の上、記入してください。

※ 雇用形態欄は、実際に勤務する職員を想定して該当する欄に○印を記入してください。

「正規」は、週 40 時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。「パート」は、非常勤で臨時に契約する職員とします。

※ 職員の年齢層欄は、20 代、30 代、40 代等目安で結構ですので記入してください。

※ 雇用者の確保方策欄は、申請者が既に雇用している者（雇用済）又は今後雇用を予定する者（予定）の別、その目途を記入してください。

※ 備考欄は、勤務体制（勤務時間・休日設定）を記入してください。（別紙可）

※ 記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください。

(様式 2 - 1 3)

「安定的な運営が可能となる経理的基盤」

団体の財務状況や金融機関、出資者等の支援体制を記入してください。

当組合の出資金は令和6年度末（合併後）で約26億円であり、自己資本は75億円となっており、資金面は十分な体力を保持しています。

また、道の駅の運営を一部子会社に委託しますが、子会社は当組合の100%出資となり財務上に課題が発生した場合には十分な支援を行っていきます。

※記入欄が不足する場合には、適宜広げるか複数ページで作成してください

(様式第2-2-2)

令和 8 年度 収支計画書 〔総括〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額 (総 括)	指 定 管 理 業 務 分	自 主 事 業 分
収 入	指 定 管 理 料	0	0	
	利 用 料 金	0	0	
	事 業 収 入	680,440,000	676,120,000	4,320,000
	雑 収 入	6,000,000	6,000,000	
	合 計	686,440,000	682,120,000	4,320,000

支 出	納 入 金		25,159,444	25,159,444	
	人 件 費	給 与 手 当	16,993,481	16,993,481	
		法 定 福 利 費	6,140,594	6,140,594	
		福 利 厚 生 費	250,000	250,000	
		雑 給	36,553,988	36,553,988	
		そ の 他 人 件 費			
		小 計	59,938,063	59,938,063	
	管 理 経 費	仕入費・材料原価	504,209,000	500,134,000	4,075,000
		消 耗 品 費	4,547,740	4,547,740	
		燃 料 費			
		光 熱 水 費	9,996,518	9,996,518	
		修 繕 費	1,000,000	1,000,000	
		通 信 運 搬 費	2,050,000	2,050,000	
		広 告 宣 伝 費	500,000	500,000	
		手 数 料	6,964,572	6,964,572	
		保 険 料	400,000	400,000	
		委 託 料	11,234,361	11,234,361	
		使用料・賃借料	1,318,372	1,318,372	
		消 費 税			
		そ の 他 管 理 経 費	2,300,000	2,300,000	
			6,379,354	6,379,354	
		小 計	550,899,917	546,824,917	4,075,000
	そ の 他	租 税 公 課	4,489,409	4,489,409	
		一 般 管 理 費			
		そ の 他	100,000	100,000	
			7,869,000	7,869,000	
		小 計	12,458,409	12,458,409	
	合 計		648,455,833	644,380,833	4,075,000
	差 引		37,984,167	37,739,167	245,000

(様式第2-2-3)

令和 8 年度 収支計画書 〔指定管理業務分〕

(単位:円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額	内 容 ・ 根 拠 等
収 入	指 定 管 理 料	0	
	利 用 料 金	0	
	事 業 収 入	676,120,000	
	雑 収 入	6,000,000	盆栽・キッチンカー等の収入
	合 計	682,120,000	

支 出	納 入 金		25,159,444	
	人 件 費	給 与 手 当	16,993,481	
		法 定 福 利 費	6,140,594	
		福 利 厚 生 費	250,000	
		雑 給	36,553,988	
		そ の 他 人 件 費		
		小 計	59,938,063	
	管 理 経 費	仕 入 費 ・ 材 料 原 価	500,134,000	
		消 耗 品 費	4,547,740	事務費含む
		燃 料 費		
		光 熱 水 費	9,996,518	
		修 繕 費	1,000,000	
		通 信 運 搬 費	2,050,000	車両関連費含む
		広 告 宣 伝 費	500,000	
		手 数 料	6,964,572	
		保 険 料	400,000	
		委 託 料	11,234,361	保守料含む
		使 用 料 ・ 賃 借 料	1,318,372	
		消 費 税		
		そ の 他 管 理 経 費	2,300,000	諸会議費・図書教育費・雑費
		減 価 償 却 費	6,379,354	
		小 計	546,824,917	
		そ の 他	租 税 公 課	4,489,409
	一 般 管 理 費			
	そ の 他		100,000	
	本 所 負 担 費		7,869,000	
	小 計		12,458,409	
	合 計		644,380,833	
差 引		37,739,167		

(様式第2-2-4)

令和 8 年度 収支計画書 〔自主事業分〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額	内 容 ・ 根 拠 等
収 入	指 定 管 理 料		
	利 用 料 金		
	事 業 収 入	4,320,000	
	雑 収 入		
	合 計	4,320,000	

支

自主事業明細

	項目	感謝祭・抽選会	なるさわつつじ祭り	なるさわ収穫祭① ブルーベリー祭り併催	なるさわ収穫祭②	JA農業まつり	なるさわ秋の収穫祭	
収入	綿菓子販売		20,000					
	アイスクリーム販売			100,000				
	トウモロコシ販売				300,000			
	野菜販売					300,000		
	ほうとう販売						100,000	
	抽選会等(年 7 回程度)	3,500,000						
	小計	3,500,000	20,000	100,000	300,000	300,000	100,000	4,320,000
支出	原材料費	3,430,000	10,000	60,000	255,000	250,000	70,000	
	小計	3,430,000	10,000	60,000	255,000	250,000	70,000	4,075,000
収支差額		70,000	10,000	40,000	45,000	50,000	30,000	245,000

令和 9 年度 収支計画書〔総括〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額 (総 括)	指 定 管 理 業 務 分	自 主 事 業 分
収 入	指 定 管 理 料	0	0	
	利 用 料 金	0	0	
	事 業 収 入	687,440,000	683,120,000	4,320,000
	雑 収 入	6,000,000	6,000,000	
	合 計	693,440,000	689,120,000	4,320,000

支出	納入金		28,785,600	28,785,600	
	人件費	給与手当	17,333,349	17,333,349	
		法定福利費	6,263,405	6,263,405	
		福利厚生費	250,000	250,000	
		雑給	37,245,067	37,245,067	
		その他人件費			
	小計		61,091,821	61,091,821	
	管理経費	仕入費・材料原価	500,396,600	496,321,600	4,075,000
		消耗品費	4,345,353	4,345,353	
		燃料費			
		光熱水費	9,696,622	9,696,622	
		修繕費	1,000,000	1,000,000	
		通信運搬費	2,050,000	2,050,000	
		広告宣伝費	500,000	500,000	
		手数料	7,312,800	7,312,800	
		保険料	400,000	400,000	
		委託料	11,596,079	11,596,079	
		使用料・賃借料	1,252,453	1,252,453	
		消費税			
		その他管理経費	2,300,000	2,300,000	
			6,060,386	6,060,386	
		小計		546,910,293	542,835,293
	その他	租税公課	5,259,886	5,259,886	
		一般管理費			
		その他	100,000	100,000	
		7,869,000	7,869,000		
小計		13,228,886	13,228,886		
合計		650,016,600	645,941,600	4,075,000	
差引		43,423,400	43,178,400	245,000	

(様式第2-2-3)

令和 9 年度 収支計画書 〔指定管理業務分〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額	内 容 ・ 根 拠 等
収 入	指 定 管 理 料	0	
	利 用 料 金	0	
	事 業 収 入	683,120,000	
	雑 収 入	6,000,000	盆栽・キッチンカー等の収入
	合 計	689,120,000	

支 出	納 入 金		28,785,600	
	人 件 費	給 与 手 当	17,333,349	
		法 定 福 利 費	6,263,405	
		福 利 厚 生 費	250,000	
		雑 給	37,245,067	
		そ の 他 人 件 費		
		小 計	61,091,821	
	管 理 経 費	仕 入 費 ・ 材 料 原 価	496,321,600	
		消 耗 品 費	4,345,353	事務費含む
		燃 料 費		
		光 熱 水 費	9,696,622	
		修 繕 費	1,000,000	
		通 信 運 搬 費	2,050,000	車両関連費含む
		広 告 宣 伝 費	500,000	
		手 数 料	7,312,800	
		保 険 料	400,000	
		委 託 料	11,596,079	保守料含む
		使 用 料 ・ 賃 借 料	1,252,453	
		消 費 税		
		そ の 他 管 理 経 費	2,300,000	諸会議費・図書教育費・雑費
		減 価 償 却 費	6,060,386	
		小 計	542,835,293	
		そ の 他	租 税 公 課	5,259,886
	一 般 管 理 費			
	そ の 他		100,000	
	本 所 負 担 費		7,869,000	
	小 計		13,228,886	
	合 計		645,941,600	
差 引		43,178,400		

(単位：円)

支 出	納 入 金			
	人 件 費	給 与 手 当		
		法 定 福 利 費		
		福 利 厚 生 費		
		雑 給		
		そ の 他 人 件 費		
		小 計		
	管 理 経 費	仕 入 費 ・ 材 料 原 価	4,075,000	
		消 耗 品 費		
		燃 料 費		
		光 熱 水 費		
		修 繕 費		
		通 信 運 搬 費		
		広 告 宣 伝 費		
		手 数 料		
		保 険 料		
		委 託 料		
		使用料・賃借料		
		消 費 税		
		そ の 他 管 理 経 費		
		小 計	4,075,000	
	そ の 他	租 税 公 課		
		一 般 管 理 費		
		そ の 他		
小 計				
合 計		4,075,000		
差 引		245,000		

自主事業明細

	項目	感謝祭・抽選会	なるさわツツジ祭り
収入	綿菓子販売		20,000
	アイスクリーム販売		
	トウモロコシ販売		
	野菜販売		
	ほうとう販売		
	抽選会等(年 7 回程度)	3,500,000	
	小計	3,500,000	20,000
支出	原材料費	3,430,000	10,000
	小計	3,430,000	10,000
収支差額		70,000	10,000

なるさわ収穫祭① ブルーベリー祭り併催	なるさわ収穫祭②	JA農業まつり	なるさわ秋の収穫祭	
100,000				
	300,000			
		300,000		
			100,000	
100,000	300,000	300,000	100,000	4,320,000
60,000	255,000	250,000	70,000	
60,000	255,000	250,000	70,000	4,075,000
40,000	45,000	50,000	30,000	245,000

(様式第2-2-2)

令和 10 年度 収支計画書 〔総括〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額 (総 括)	指 定 管 理 業 務 分	自 主 事 業 分
収 入	指 定 管 理 料	0	0	
	利 用 料 金	0	0	
	事 業 収 入	702,440,000	698,120,000	4,320,000
	雑 収 入	6,000,000	6,000,000	
	合 計	708,440,000	704,120,000	4,320,000

支 出	納 入 金		33,004,089	33,004,089	
	人 件 費	給 与 手 当	17,680,015	17,680,015	
		法 定 福 利 費	6,388,673	6,388,673	
		福 利 厚 生 費	250,000	250,000	
		雑 給	37,949,968	37,949,968	
		そ の 他 人 件 費			
		小 計	62,268,656	62,268,656	
	管 理 経 費	仕入費・材料原価	502,934,200	498,859,200	4,075,000
		消 耗 品 費	4,153,085	4,153,085	
		燃 料 費			
		光 熱 水 費	9,405,723	9,405,723	
		修 繕 費	1,000,000	1,000,000	
		通 信 運 搬 費	2,050,000	2,050,000	
		広 告 宣 伝 費	500,000	500,000	
		手 数 料	7,678,440	7,678,440	
		保 険 料	400,000	400,000	
		委 託 料	11,975,882	11,975,882	
		使用料・賃借料	1,189,830	1,189,830	
		消 費 税			
		そ の 他 管 理 経 費	2,300,000	2,300,000	
			5,757,366	5,757,366	
		小 計	549,344,526	545,269,526	4,075,000
	そ の 他	租 税 公 課	6,102,595	6,102,595	
		一 般 管 理 費			
		そ の 他	100,000	100,000	
			7,869,000	7,869,000	
		小 計	14,071,595	14,071,595	
	合 計		658,688,866	654,613,866	4,075,000
	差 引		49,751,134	49,506,134	245,000

(様式第2-2-3)

令和 10 年度 収支計画書 〔指定管理業務分〕

(単位:円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額	内 容 ・ 根 拠 等
収 入	指 定 管 理 料	0	
	利 用 料 金	0	
	事 業 収 入	698,120,000	
	雑 収 入	6,000,000	盆栽・キッチンカー等の収入
	合 計	704,120,000	

支 出	納 入 金		33,004,089	
	人 件 費	給 与 手 当	17,680,015	
		法 定 福 利 費	6,388,673	
		福 利 厚 生 費	250,000	
		雑 給	37,949,968	
		そ の 他 人 件 費		
		小 計	62,268,656	
	管 理 経 費	仕 入 費 ・ 材 料 原 価	498,859,200	
		消 耗 品 費	4,153,085	事務費含む
		燃 料 費		
		光 熱 水 費	9,405,723	
		修 繕 費	1,000,000	
		通 信 運 搬 費	2,050,000	車両関連費含む
		広 告 宣 伝 費	500,000	
		手 数 料	7,678,440	
		保 険 料	400,000	
		委 託 料	11,975,882	保守料含む
		使 用 料 ・ 賃 借 料	1,189,830	
		消 費 税		
		そ の 他 管 理 経 費	2,300,000	諸会議費・図書教育費・雑費
		減 価 償 却 費	5,757,366	
		小 計	545,269,526	
	そ の 他	租 税 公 課	6,102,595	
		一 般 管 理 費		
		そ の 他	100,000	
		本 所 負 担 費	7,869,000	
		小 計	14,071,595	
	合 計		654,613,866	
	差 引		49,506,134	

(様式第2-2-4)

令和 10 年度 収支計画書 〔自主事業分〕

(単位：円)

施 設 名	道の駅 なるさわ
申 請 者 名	笛吹農業協同組合

	区 分	予 算 額	内 容 ・ 根 拠 等
収 入	指 定 管 理 料		
	利 用 料 金		
	事 業 収 入	4,320,000	
	雑 収 入		
	合 計	4,320,000	

支

自主事業明細

	項目	感謝祭・抽選会	なるさわつつじ祭り	なるさわ収穫祭① ブルーベリー祭り併催	なるさわ収穫祭②	JA農業まつり	なるさわ秋の収穫祭	
収入	綿菓子販売		20,000					
	アイスクリーム販売			100,000				
	トウモロコシ販売				300,000			
	野菜販売					300,000		
	ほうとう販売						100,000	
	抽選会等（年7回程度）	3,500,000						
	小計	3,500,000	20,000	100,000	300,000	300,000	100,000	4,320,000
支出	原材料費	3,430,000	10,000	60,000	255,000	250,000	70,000	
	小計	3,430,000	10,000	60,000	255,000	250,000	70,000	4,075,000
収支差額		70,000	10,000	40,000	45,000	50,000	30,000	245,000